



令和6年度関宮地域デマンド交通実証実験を実施

持続可能な公共交通の実装に向けて

公共交通は、人口減少・高齢化等の影響によりドライバー不足に加え、利用者が大幅に減少するなど危機的状況にあります。旧関宮町域には、路線バス、コミュニティバス、やぶくる、タクシーが運行していますが、これらすべてを将来にわたり今のままの形で維持するのは困難な状況です。

そこで、地域の皆様、交通事業者、行政及び関係諸団体が協力し、将来にわたり持続可能な公共交通を検討するために、10月26日（土）～12月1日（日）の37日間にわたり、旧関宮町域において、昨年につき2回目となる「デマンド交通実証実験」を行います。



使用車両（予定）



第1回実証実験の様子（R5）

- 1 期間 2024年10月26日（土）～12月1日（日）※37日間
- 2 運行時間 午前9時～午後4時
- 3 運行エリア 旧関宮町全域
- 4 対象者 誰でも利用可能（ただし、運行エリアは旧関宮町域に限定）
- 5 運賃 無料
- 6 乗車方法 事前予約が必要
- 7 予約方法 全但バス(株)デマンド予約センターに下記の方法で申込
 - (1) 電話 079-666-8089
(受付期間：乗車7日前～乗車当日まで)
(受付時間：午前9時～午後5時)
・予約確定は、基本予約受付時に回答。
 - (2) LINE 乗車7日前～乗車前日午前
・予約確定は、基本半日後にLINEメッセージで返信
例：午前予約受付分は当日午後、午後に受付分は翌日午前
※申込には友達登録が必要。
- 8 前回（前年）からの主な変更点
 - (1) 期間延長
14日間から37日間に延長。
 - (2) 予約方法を追加
前は電話のみであったが、今回は利用者の利便性向上と将来的な予約システム導入を見据え、LINEによる予約方法を追加。
 - (3) 運行方式
運行方式をフルデマンドに近いものとする事で予約確定の連絡速度を上げる。

【参考1】前回の実施概要

- 1 期 間 2023年10月28日(土)～11月10日(金) ※14日間
- 2 運行エリア 旧関宮町全域
- 3 予約方法 予約センターに電話
- 4 利用実績 利用件数：130件、利用人数：256人
- 5 課題
 - ・主にデマンド交通(事前予約が必要な乗り物)そのものを知ってもらうことに主眼に置いて実施。
 - ・運行方式を前半の7日間はセミデマンド方式、後半はフルデマンド方式とし、また曜日ごとに利用地域を指定して実施。
 - ・課題として、運行方式の違いがわかりにくかったことや、予約方法は電話による受付としたが、予約確定の連絡が翌日になるなど利便性に改善の余地を残す結果となった。

【参考2】養父市の公共交通の現状

- ・自家用車の利用率が平日休日ともに8割程度と高く、朝夕の時間帯を除いて公共交通の利用率が低い。
- ・全国的な傾向として公共交通の担い手が不足しており、路線バスやコミュニティバスの運行を担っている全但バス(株)も同様の課題を抱えている。
- ・養父市が進める「関宮小さな拠点」を、地域の移動手段の結節点(ターミナル拠点)として運用することを想定し、旧関宮町域の交通体系を検討する中で、本実証実験を実施。

※本実証実験は、内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)における「移動手段の手当てが地域作り・活動に与える福祉的効果の検証[実施体制：(一財)日本自動車研究所等]」の中の1地域として位置づけられています。

【問合せ】

まち整備部 土地利用未来課 課長 江本賢治 担当者 富田雄士
電話 079-664-1410